

07 香南監委発第 30 号
令和 7 年 12 月 10 日

香南市長 濱田 豪太 様

香南市監査委員	有岡 正博
同	安岡 敬子
同	中屋 和彦

令和 6 年度香南市公営企業会計決算書の一部訂正に伴う
香南市公営企業会計決算審査意見書の関係部分の訂正に
ついて

令和 7 年 11 月 17 日付 07 香南水発第 1041 号及び令和 7 年 12 月 1 日付
07 香南水発第 1097 号にて、令和 6 年度香南市公共下水道事業会計決算書
及び令和 6 年度香南市農業集落排水事業会計決算書について予算額の計
上誤りによる訂正の報告があったことに伴い、関係部分を訂正いたします。

訂正前

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入の決算額は4億4,940万5千円で、予算額7億3,561万8千円に対し、収入率は61.1%、2億8,621万4千円の減収となっている。主な要因は、補助金1億6,052万9千円、企業債1億1,790千円減によるものである。

資本的支出の決算額は4億9,919万5千円で、予算額8億4,158万7千円に対し、執行率59.3%、7,704万5千円が不用額となっている。不用となった主な費用は、管渠建設改良費5,750万9千円である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5,169万6千円は、過年度分損益勘定留保資金で補填されている。

第4表 資本的収入

(消費税及び地方消費税込み)(単位:千円、%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	構成比	増減額 (B－A)	収入率 (B／A)
資本的収入	735,618	449,405	100.0	△ 286,214	61.1
企業債	188,600	70,700	15.7	△ 117,900	37.5
補助金	530,268	369,739	82.3	△ 160,529	69.7
分担金	16,750	8,966	2.0	△ 7,784	53.5

訂正後

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入の決算額は4億4,940万5千円で、予算額5億8,458万円に対し、収入率は76.9%、1億3,517万6千円の減収となっている。主な要因は、企業債1億1,790万円減によるものである。

資本的支出の決算額は4億9,919万5千円で、予算額8億4,158万7千円に対し、執行率59.3%、7,704万5千円が不用額となっている。不用となった主な費用は、管渠建設改良費5,750万9千円である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5,169万6千円は、過年度分損益勘定留保資金で補填されている。

第4表 資本的収入

(消費税及び地方消費税込み)(単位:千円、%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	構成比	増減額 (B－A)	収入率 (B／A)
資本的収入	584,580	449,405	100.0	△ 135,176	76.9
企業債	188,600	70,700	15.7	△ 117,900	37.5
補助金	379,230	369,739	82.3	△ 9,492	97.5
分担金	16,750	8,966	2.0	△ 7,784	53.5

訂正前

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入の決算額は 2 億 3,444 万 7 千円で、予算額 1 億 7,857 万 1 千円 に対し、収入率は 131.3%、5,587 万 6 千円 の増収となっている。主な要因は、補助金 1 億 281 万 4 千円増によるものである。

資本的支出の決算額は 2 億 4,172 万 6 千円で、予算額 2 億 6,588 万 2 千円に対し、執行率は 90.9% であるが、企業債償還金の執行率が 100% を超えたため、不用額は 613 万 4 千円のマイナスになっている。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 727 万 9 千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 15 万 6 千円、過年度分損益勘定留保資金 712 万 3 千円で補填されている。

第 4 表 資本的収入

(消費税及び地方消費税込み) (単位:千円、%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	構成比	増減額 (B - A)	収入率 (B / A)
資本的収入	<u>178,571</u>	234,447	100.0	<u>55,876</u>	<u>131.3</u>
企業債	<u>34,800</u>	2,500	1.1	<u>△ 32,300</u>	<u>7.2</u>
補助金	<u>142,731</u>	230,545	98.3	<u>87,814</u>	<u>161.5</u>
分担金	1,040	1,403	0.6	363	134.9

訂正後

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入の決算額は 2 億 3,444 万 7 千円で、予算額 1 億 4,857 万 1 千円 に対し、収入率は 157.8%、8,587 万 6 千円 の増収となっている。主な要因は、補助金 1 億 281 万 4 千円増によるものである。

資本的支出の決算額は 2 億 4,172 万 6 千円で、予算額 2 億 6,588 万 2 千円に対し、執行率は 90.9% であるが、企業債償還金の執行率が 100% を超えたため、不用額は 613 万 4 千円のマイナスになっている。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 727 万 9 千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 15 万 6 千円、過年度分損益勘定留保資金 712 万 3 千円で補填されている。

第 4 表 資本的収入

(消費税及び地方消費税込み) (単位:千円、%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	構成比	増減額 (B - A)	収入率 (B / A)
資本的収入	<u>148,571</u>	234,447	100.0	<u>85,876</u>	<u>157.8</u>
企業債	<u>19,800</u>	2,500	1.1	<u>△ 17,300</u>	<u>12.6</u>
補助金	<u>127,731</u>	230,545	98.3	<u>102,814</u>	<u>180.5</u>
分担金	1,040	1,403	0.6	363	134.9